

■基本計画における整備コンセプトと整備方針

みんなの笑顔がつながる ほっとスペース
～みらいの暮らしをつくり、豊かに住み続けられる「まち」の拠点～

- 健康増進機能、子育て支援機能、生きがいつくり機能、民間機能、交流機能を導入します。
- 市内の周辺公共施設と用途が重複しない機能を配置し、老朽化した公共施設の維持管理費を抑えられるよう複合施設へ機能を集約します。
- 市民・職員が利用しやすい動線で、市役所本庁舎と一体的に連携できる機能配置とします。また行政機能と民間機能との連携やイベント開催などの非日常の利用にも配慮した配置とします。

■建物の設計思想

空間

効率性や合理性、さらにはデジタル技術の革新により、新たな社会構造が構築されていく一方で、希薄になりがちな人と人の関わりや、人が人として原点に戻るための空間を整備します。

デザイン

柔らかく包み込む包容力や多様な価値観と共生する寛容性を表現し、市民の心の拠り所としての意味を持たせたデザインとします。

景観

小峰通り沿いに面的に揃え、城下町の景観にも配慮しつつ魅力的な建築物となるよう計画します。

■環境配慮計画

ライフサイクルコストの低減など環境や経済性に配慮した効率的な省エネルギー設備を導入し、建物エネルギー消費量を削減する、ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）の実現を目指します。

■外観デザイン

小峰城をはじめとする昔ながらの街並みに調和しながらも、内部の多様な活動が感じられ、多くの世代を惹きつけるデザインとします。



小峰通りから 外観イメージ

■内観デザイン

木質系材料等により温もりと開放感がある空間とし、市民の居場所としてにぎわいが溢れるようなデザインとします。



3階 音楽ルーム前の廊下から 内観イメージ



1階 総合健診室前の廊下から 内観イメージ

複合施設整備基本設計案 に対する意見を募集します (パブリックコメント)

市では、市民会館跡地に整備する複合施設の配置や平面計画など建物の概略を示す「白河市複合施設整備基本設計」の策定を進めています。

これまで、市民等で構成する検討委員会や住民説明会などを開催し、市民の皆さまのご意見を伺いながら、今年7月の策定を目指して設計を取りまとめてきましたが、コロナ禍からの経済再生やウクライナ情勢、急激な円安などの影響により想定外の著しい物価高騰が生じていることから、物価の推移を見極めるとともに、整備費用を精査するため、設計の期間を延長することとしました。

この延長期間を有効に活用し、これまで議論を積み重ねてきた設計案を基本としながら、建物本体や「建物と広場の繋がり」など、新たな視点も含め、より良い施設とするため、設計内容の検討を更に深めてきました。

このたび、基本設計案を取りまとめましたので、これを公表して、市民の皆さまから広くご意見を募集します。

主な変更点

- 敷地の南北に横断していた車路を移設し、北側広場と建物が繋がり、広場と建物が一体的に利用でき、誰もが気軽に訪れ、使いやすい配置としました。
- 施設内の主要機能を「行政サービスエリア」と「市民活動エリア」に分けて、より明快な配置とし、施設内と広場の活動が相互に感じられる配置としました。
- 建設コストの縮減に向けて、各機能が必要とする諸室を確保しつつ、配置の見直しや共用化等により、延床面積・テラス面積を精査し、更にコンパクトで合理的な配置計画としました。

■事業スケジュール

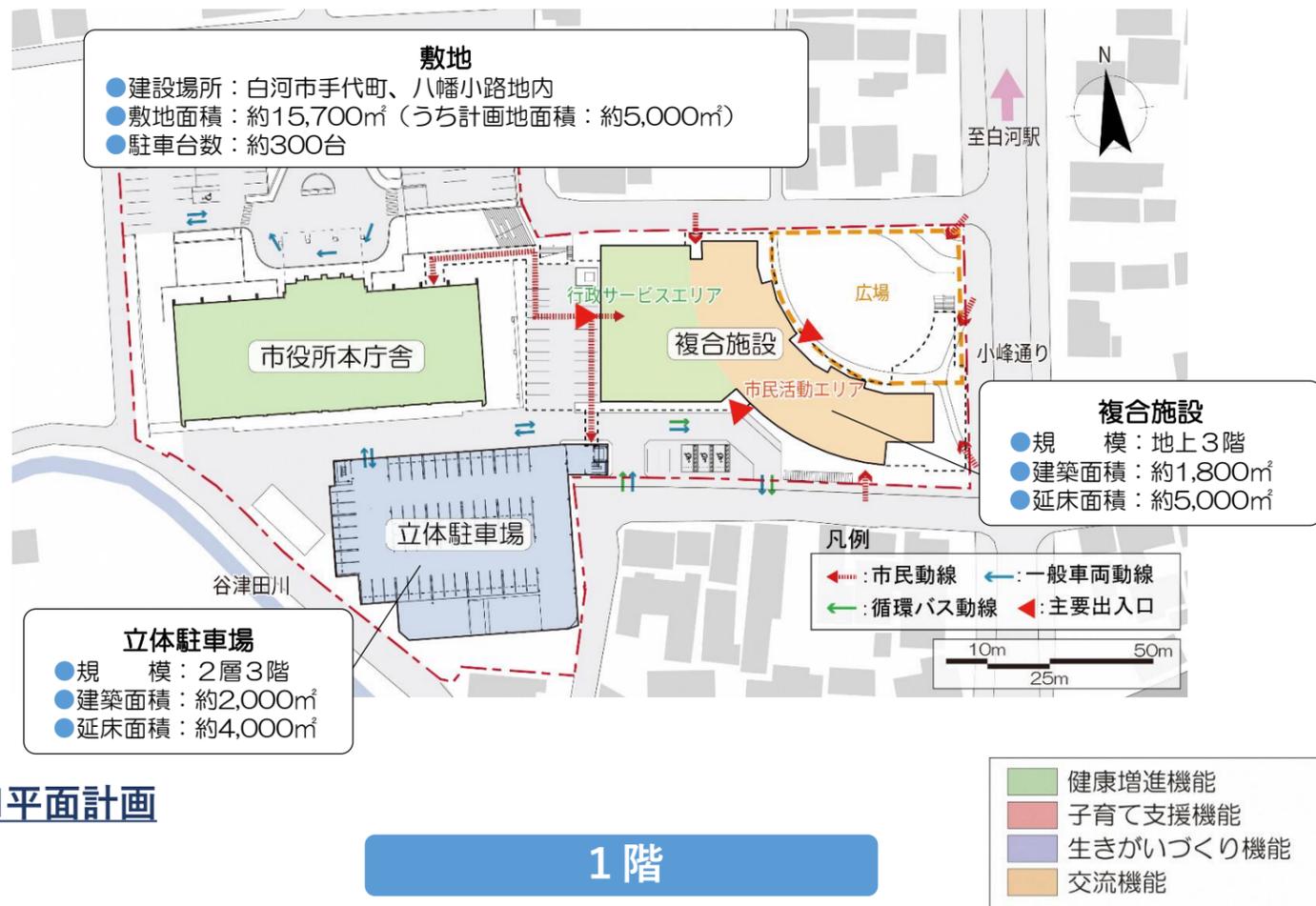


- 募集期間：令和4年11月4日（金）から12月5日（月）まで
- 閲覧場所：ホームページ、本庁舎地域拠点整備室、各庁舎地域振興課
- 提出方法：所定様式又は任意様式に住所、氏名、電話番号を明記の上、郵送・FAX・メールまたは持参により提出してください。
- 問い合わせ：白河市役所市長公室地域拠点整備室
電話 0248-22-1111

ホームページは
こちらから



敷地・計画概要



平面計画



(*)年齢や性別、心身の障がいの有無に関係なく、あらゆる人が参加できるという意味

導入機能の概要

健康増進機能

●保健センター
市民の健康を支える拠点として、健康づくり、母子保健、食育等、すべてのライフステージに合わせた健康支援を実施。

子育て支援機能

●子育て支援センター
ワンストップの子育て支援の拠点として、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供。

●ファミリーサポートセンター
子育ての「援助してほしい方」と「援助したい方」が会員となり、子育てを支え合う活動を支援。

生きがいつくり機能

●生涯学習センター
中央公民館の機能を含んだ生涯学習の拠点として、幅広い世代の市民活動がより活性化するための魅力的な空間を整備。

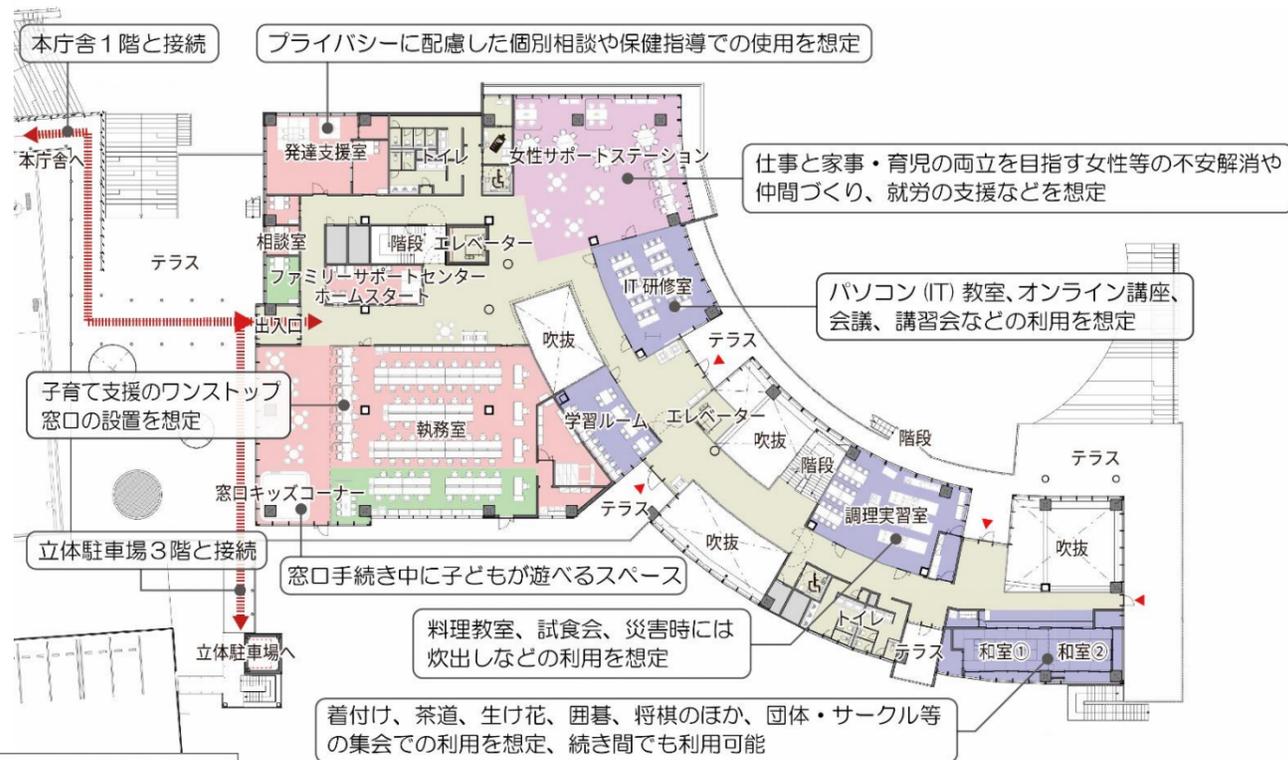
交流機能

幅広い年代が自由に利用でき、自然と賑わいや交流が生まれるような空間として、市民交流ホール等を整備。

官民連携機能

行政機能と連携した民間機能により、女性に寄り添った就労支援など、地域課題に対応した事業を展開。

2階



3階

